

闘虎

No. 4 8
Wrestling

群馬県レスリング協会広報紙
平成28年 秋季号



紅夏の引退試合は芽衣と姉妹対決！

全日本女子オープン選手権大会

10月2日、三島市民体育館において、「第11回全日本女子オープンレスリング選手権大会」が行われた。シニア69^{kg}級では、鈴木紅夏（OSAー市太田一東洋大4年）と鈴木芽衣（OSAー市太田一東洋大1年）の「姉妹対決」が準決勝で実現。館内注目の中、妹の芽衣が競り勝ち、決勝進出。決勝は、群馬の先輩の上原榛奈（前西一法政大（株）ハイパー）と対峙した。上原は、全日本上位常連で、紅夏の宿敵だが、芽衣が粘り強く戦い、堂々の勝利。この大会で、中2以来5年ぶりとなる2度目の優勝を果たした。

- 【シニア】◇69^{kg}級 ①鈴木芽衣（東洋大） ②上原榛奈（株）ハイパー）
③吉井瑞江（自衛隊） ③鈴木紅夏（東洋大）
【高校生】◇60^{kg}級 ③増山汐音（西邑楽）
【中学生】◇52^{kg}級 ②石井亜海（OSA）

クラブ探訪

レスラーファクトリーを訪ねて

第48回
館林高校



目標はいつも全国優勝！
東京五輪の活躍も視野！

3年 主将 金子 泰士

館林高校レスリング部は、一九五〇年創部。インターハイ団体戦三度優勝、五輪金メダリスト、世界選手権王者を輩出している。そういった伝統と実績を持つ部活動である。

現在は、三年生五人、二年生四人、一年生六人で日々練習に励んでいる。限られた練習時間の中で、一人ひとりが質の高い練習ができるよう、自ら考え、工夫している。また、顧問である針谷豊先生に加え、館林高OBで、東京・メキシコオリンピック金メダリストの小幡洋次郎大先輩の熱心な指導のおかげで、確実に強くなっていることを実感している。

週末には、積極的に他校と合同練習を行い、切磋琢磨し合うことによって、技術や体力の向上を図っている。また、休日には大学生や社会人のOBが都合をつけて練習に来てくんだり、充実した練習ができています。目標は、常に全国優勝である。そして、四年後に開催される東京オリンピックでの活躍も見据えていきたい。我々を支えてくださる先生方や保護者など、多くの方々に感謝の気持ちを忘れず、私たちの夢に向かって一歩一歩確実に近づいていきたいと思う。

SCHEDULE

■都市交流親善大会

12月18日（日）
館林市城沼総合体育館

■天皇杯全日本レスリング選手権大会

12月21日（水）～23日（金）
東京・代々木第2体育館

■館林市スポーツ少年団クラブ交流大会

1月15日（日）
館林市城沼総合体育館

■関東高校選抜大会

2月4日（土）・5日（日）
東京・駒沢公園体育館

■関東甲信越少年少女レスリング大会

2月26日（日）
館林市城沼総合体育館



野本 一弘さん（館林市・50歳）

レスラーの思い出
（思い出の一葉）

□この写真は昭和59年8月、私が西邑楽高校3年の秋田インターハイの帰り、観光で「蔵王の釜」に寄った時の一枚です。左端が私で、その隣が館高の奥沢、萩原、右端が西邑楽の吉永で、私から56、60、65、70^{kg}級と当時の群馬代表が並んでいます。私は第1シードでしたが、8^{kg}の減量苦がたたり、初戦敗退でした。私は高校時代、毎日、金子博先生と1時間近くスパリングをやり、それによって初めての全国大会で次々と勝ち進み、決勝まで行きました。私の弟（野本大地）も息子（野本州汰・館高3年）も全国選抜では3位だったので、選抜に限って言えば、私が最高戦績です。私の耳が沸いていないのは、いつもヘッドギアをしていたためで、金子先生に殴られる痛さも緩和できました。金子先生も今では教育長ですが、育ててくれた感謝は一生忘れないでしょう。

グレコ転向の松本篤史いきなり優勝！

希望郷いわて国体

10月7～10日、宮古市民体育館において「国民体育大会レスリング競技会」が行われた。フリーの元全日本王者・松本篤史は、今大会は初のグレコローマンで出場。元々「差し合い」が強い松本は、難なく決勝へ進出。決勝でも同階級の新鋭・屋比久を圧倒し、優勝を果たした。少年では、日比野圭汰（館林jr・館高）が第3位に食い込む活躍を見せた。3位以内入賞者は次のとおり。

- 【成年グレコローマン】◆85^{kg}級
①松本篤史（ALSOK）



差し合いが強い松本篤史はグレコでも強さを発揮！

館林ジュニアのエース 山田康介が意地のV！ 群馬県小学生総体

11月6日、城沼総合体育館において「第40回群馬県小学生総合体育大会レスリング競技会」が行われた。地元館林jrのエース・山田康介が高熱を押して意地の優勝を果たした。優勝者は次のとおり。

- 【少年フリー】◆50^{kg}級 ③日比野圭汰（館林）
【5～6年】◆30^{kg}級 森瀬くに海（パレイストラ） ◆34^{kg}級 小林楓駕（館林） ◆39^{kg}級 山田康介（館林） ◆45^{kg}級 加藤遥空（OSA） ◆51^{kg}級 上村朋也（千代田） ◆51^{kg}級 坂本悠貴（富岡）
【3～4年】◆24^{kg}級 樋澤空（館林） ◆28^{kg}級 星野歩汰（大間々） ◆33^{kg}級 青木睦斗（パレイストラ） ◆39^{kg}級 松井礼士（OSA） ◆42^{kg}級 西原丈陽（明和）
【1～2年】◆20^{kg}級 本間あみ（邑楽） ◆24^{kg}級 佐藤陽（OSA） ◆28^{kg}級 小須賀駿太（千代田） ◆28^{kg}級 栗原悠人（千代田） ◆28^{kg}級 栗原悠人（千代田） ◆17^{kg}級 小森谷岳琉（大間々） ◆21^{kg}級 金谷信太郎（パ



前日の発熱で苦闘の優勝！山田康介

金井陽希（市太田）が 最多階級を制し優勝！ 高校レスリング新人戦

11月19～20日、館林市民体育館において「群馬県高校レスリング新人戦」が行われた。文武両道の秀才レスラー・金井陽希が出場最多階級の60^{kg}級で優勝した。優勝者は次のとおり。

- 【団体戦】①館林 ②前西 ③大泉
【個人戦】◆50^{kg}級 木村智洋（館林） ◆55^{kg}級 藤倉健吾（大泉） ◆60^{kg}級 金井陽希（市太田） ◆66^{kg}級 谷津龍斗（館林） ◆74

- レイストラ ◆21^{kg}級 草野優斗（富岡）

玉岡拓海第3位入賞！ 天皇杯での入賞期待！ 全日本大学選手権

11月12～13日、宇和島市総合体育館において「第42回内閣総理大臣杯全日本大学レスリング選手権大会」が行われた。地道に力を付けている玉岡拓海（OSA・館高―福岡大2年）が、群馬レスラー唯一の入賞を果たした。

- ◆70^{kg}級 ③玉岡拓海（福岡大）

築比地と松井MVP！ 両部門で群馬勢独占！ 上武洋次郎杯

11月13日、邑楽町体育館において「第12回上武洋次郎杯邑楽町少年少女レスリング大会」が行われた。中学生の部では、地元邑楽jrのエース・築比地留偉、小学生の部では松井礼士が獲得、群馬勢が独占した。県内選手優勝者は次のとおり。

- 【中学生男子】◆42^{kg}級 高橋一輝（千代田） ◆53^{kg}級 築比地留偉（邑楽） ◆70^{kg}級 阿部光（明和） ◆75^{kg}級 中里優斗（OSA）
【中学生女子】◆54^{kg}級 石井亜海（OSA）
【5～6年男子】◆65^{kg}級 砂賀星偉（館林）



築比地は前回敗れている相手に競り勝つ！

パレイストラ勢奮戦！ 千代田は6人が優勝！ 館林市民秋季大会

9月3日、城沼総合体育館において「館林市民秋季大会レスリング競技会」が行われた。優勝者は次のとおり。

- 【中学生】◆42^{kg}級 高橋一輝（千代田） ◆47^{kg}級 田口凌（館林） ◆53^{kg}級 石井亜海（OSA） ◆59^{kg}級 築比地留偉（邑楽） ◆66^{kg}級 阿部光（明和） ◆73^{kg}級 城所拓馬（OSA） ◆73^{kg}級 中里優斗（OSA） ◆73^{kg}級
【5～6年】◆30^{kg}級 柳川美空（パレイストラ） ◆34^{kg}級 石井河文

レスクイーン



西邑楽高校
荻野 夏美さん（1年）

道場の先生に誘われたので、レスリングを始めました。レスリングを始めてから、体力がついてきました。また、試合に勝てたとき、とてもうれしい気持ちになります。特に、新しく覚えた技術が試合でできるようになったときは、楽しいと思います。なかなか技が決まらないときは、レスリングって大変だと思っています。これからの目標は、たくさん練習して、1つでも多くの試合に勝つこと、レスリングを通して、多くのことを学ぶことです。将来は、PKO（国連平和維持活動）をはじめとする様々な国の平和維持活動への貢献をすることです。

2016の石井亜海は 全国大会フルメダル！ 全国中学選抜選手権

11月25～27日、駒沢公園体育館において「第7回全国中学選拔レスリング選手権大会」が行われた。今年度、クイーンズ第3位、全中第3位、女子オープン第2位と、中学生の全国大会すべてでメダルを獲得している石井亜海が、準決勝へ順当に進出。惜敗したものの3位決定戦で勝利し、銅メダルを獲得、今年度全国「フルメダル」となった。

- 【女子】◆52^{kg}級 ③石井亜海（OSA） ◆62^{kg}級 ③小田梨英瑠（足利ミニレス・太田市立城東中）